会員リレートーク Vol.41

地域とのつながり・社会貢献活動

生活協同組合ユーコープ

ユーコープは組合員の皆さんとともに、食べ物の安心はもとより、平和、環境、福祉、子育てなど、楽しく豊かに暮らすためのさまざまなテーマに取り組んでいます。組合員と地域、社会をつなぐ身近な社会貢献活動へのさまざまな取り組みを続けるとともに、「安心してくらせる地域社会をめざす活動」を、行政や他団体とともにめざします。

放課後児童クラブ食育学習





地域の期待に応える取り組みとして、甲府市を通じて依頼があった放課後児童クラブで食育学習を実施しました。ユーコープの組合員が夏休み期間中それぞれの児童クラブを訪れ、豆つかみゲームや食育カードゲーム、簡単おやつ作りなどを行い、子ども達にとって、楽しみながらつくることや食べることの大切さを経験する機会となりました。

8年7月27日～8月22日までの期間に開催11校。参加者約331名が参加しました。その後も継続的に開催しています。

おうちCO-OP交通安全教室の開催

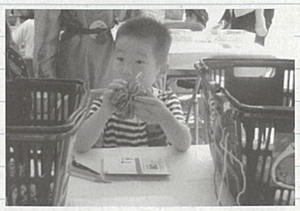


地域の交通安全を推進する活動として、幼稚園や保育園・学校などで、おうちCO-OP交通安全教室を開催しています。2018年度は児童福祉施設や高齢者施設などからも依頼があり、山梨県内さまざまな場所で実施しています。

「トラックの死角体験」「横断歩道の渡り方」「自転車の飛び出し、巻き込み」などのプログラムがあり、高齢者施設では「目の動きの検査」を行い、周辺視野のトレーニングなども取り入れ実施しています。

環境イベントへ参加





地域のイベント「エコしょうわ」に初めてユーコープとして出展しました。『エコしょうわ』は、毎年4月29日、祝日昭和の日に開催される昭和町の環境啓発イベントで、誰でも簡単に作れる「アクリルたわし」作りから、ユーコープの環境の取り組みなどを紹介しました。また、ガソリンの代わりに天然ガスを燃料として使用している環境に配慮したトラックの展示、また、停車中の乗車体験を行いました。

当日は天候にも恵まれ多くの来場者がユーコープブースにも訪れていただきました。参加者の中には、お子様連れの方も多く「楽しみながら参加できた」「いつも、お家に来てるトラックだぁ～」「トラックに乗るのは初めてだぁ～」と嬉しい言葉を掛けていただき、地域の皆様にも少しでも貢献出来ているなと実感するイベントとなりました。

きれい甲斐

No.82 NOVEMBER 2018

環境パートナーシップやまなし

事務局●〒400-8501山梨県甲府市丸の内1丁目6-1山梨県森林環境総務課内
TEL.055-223-1657 FAX.055-223-1636 ✉sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ パートナーシップやまなし 検索
発行責任者●企画委員長 志村宏司

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。

環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

エコライフお絵かき・川柳コンテスト 入賞作品決定!!

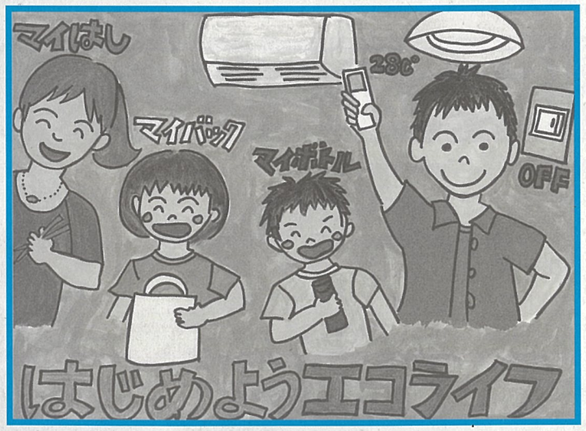


環境パートナーシップやまなしでは、「エコライフお絵かき・川柳コンテスト2018」を実施しました。

このコンテストは、県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児や児童、生徒、県内在住者及び県内勤務者から「省エネ・マイバッグ・エコはし・マイボトル」など、エコに関する絵及び川柳を募集し、その製作過程を通じてライフスタイルを見直し、環境にやさしい暮らし方を考える機会を持ってもらうことを目的としています。おかげさまで、お絵かき217作品・川柳228作品と多数の作品のご応募をいただきました。ありがとうございました。

応募いただいた作品は、マイバッグを持って買い物をしている様子、マイボトルを持ち歩いている様子、家族みんなでエコな活動をしている様子など、エコへの思いが感じられる、心温まる作品でした。

素晴らしい作品ばかりで選定が困難な中、審査会において、入賞作品が決定されました。お絵かきの最優秀賞の環境パートナーシップやまなし会長賞には、甲府市の河野海月さん（10才）の作品、川柳の最優秀賞の環境パートナーシップやまなし会長賞には、南アルプス市の田中優成さん（14）の作品が選ばれました。



環境パートナーシップやまなし会長賞に選ばれた
河野　海月さんの作品

入賞作品は、11月10日、11日に小瀬スポーツ公園で開催される「県民の日記念行事」に設置する環境パートナーシップやまなしのブース内で掲示します。また、11月17日、18日にはラザウォーク甲斐双葉で開催されるラザエコ博2018においても展示します。

表彰式は、11月10日の午後1時20分から「県民の日記念行事」会場内のクラフトタワー前ステージにて開催する予定です。子どもたちがたくさん集まり、にぎやかな表彰式となります。ぜひ、多くの会員の皆様にご来場いただきますようお願いいたします。

なお、全入賞作品は環境パートナーシップやまなしのホームページでも確認できます。

打ち水で　涼む小粋な　エコライフ

環境パートナーシップやまなし会長賞に選ばれた
田中　優成さんの作品

エコライフお絵かき・川柳コンテスト2018入賞者一覧

入賞者は次のとおりです。

お絵かき部門

河野海月さん	甲府市	環境パートナーシップやまなし会長賞
朴　架映さん	甲府市	やまなし森の紙推進協議会賞
藤原優衣さん	山梨市	全国共済農業協同組合連合会山梨県本部賞
原田菜月さん	甲府市	公益財団法人キープ協会（山梨県地球温暖化防止活動推進センター）賞
玉井陽莉さん	甲府市	山梨県商工会連合会賞
坂下一樹さん	甲府市	（一社）山梨県労働者福祉協会賞
稲葉結千さん	甲府市	環境に関する企業連絡協議会賞
飯塚桜大さん	甲府市	中央労働金庫山梨県本部賞
吉田小夏さん	甲斐市	クロダ㈱賞
長尾　祐さん	韮崎市	（株）坂本建運賞
野澤聡一さん	昭和町	（株）フジカワ紙販賞
樋泉實太さん	甲府市	日本労働組合総連合会山梨県連合会賞
丸茂寧々花さん	甲府市	山梨信用金庫賞
砂田航平さん	甲府市	生活協同組合パルシステム山梨賞
萩原紗奈さん	甲府市	山梨県遊技業協同組合賞
出月陽菜さん	甲府市	電機連合山梨地方協議会賞
李　京龍さん	甲府市	（株）坂本建運賞
三枝由佳さん	甲府市	（一社）山梨県自動車整備振興会賞
米山恵美佳さん	甲府市	生活協同組合ユーコープ賞
長坂莉奈さん	甲府市	（一社）山梨県建設コンサルタンツ協会賞
間瀬由菜さん	甲府市	山梨県火薬類保安協会賞
望月楓子さん	甲斐市	光の森こども園賞
水上瞳美さん	甲府市	甲府信用金庫賞
髙橋瞭太さん	甲府市	（一社）山梨県トラック協会賞
藤田　舞さん	韮崎市	（一社）山梨県河川防災センター賞
田中未優さん	甲府市	（一社）山梨県建設業協会賞
田村美優さん	甲府市	（一社）山梨県一般廃棄物協会賞
木内萌心さん	市川三郷町	都留信用組合賞
砂田琳太郎さん	甲府市	（一社）山梨県トラック協会賞
田中秀明さん	南アルプス市	山梨県絹人繊織物工業組合賞
上垣大知さん	笛吹市	（一社）山梨県産業廃棄物協会賞
立川芽依さん	甲斐市	（株）坂本建運賞
向山杏夏さん	甲府市	山梨県民信用組合賞
矢崎里菜さん	甲府市	山梨県商工会議所連合会賞
上垣茉紘さん	笛吹市	（公財）富士山をきれいにする会賞
志村　雫さん	甲斐市	山梨県中小企業団体中央会賞
飯野　桜さん	南アルプス市	生活協同組合パルシステム山梨賞
河野碧海さん	甲府市	甲斐清和高等学校賞
田中菜々美さん	南アルプス市	あしたの山梨を創る生活運動協会賞
森　馨さん	富士河口湖町	（一社）山梨県トラック協会賞

川柳部門

田中優成さん	南アルプス市	環境パートナーシップやまなし会長賞
秋山直人さん	昭和町	ざぶん賞山梨実行委員会賞
樋口結愛さん	笛吹市	（公財）富士山をきれいにする会賞
苅谷悠希さん	甲府市	生活協同組合パルシステム山梨賞
小澤くるみさん	甲府市	山梨県遊技業協同組合賞
田中秀明さん	南アルプス市	あしたの山梨を創る生活運動協会賞
北野結愛さん	甲府市	人と環境すっきりしょうわ賞
木内萌心さん	市川三郷町	生活協同組合パルシステム山梨賞
清水正景さん	南アルプス市	NPO法人 未来の荒川をつくる会賞
矢崎里菜さん	甲府市	山梨県教職員組合賞
馬場比奈子さん	笛吹市	（一社）山梨県トラック協会賞
岡部杏夏さん	甲州市	（公財）山梨県緑化推進機構賞
加賀爪さきさん	甲州市	生活協同組合ユーコープ賞
戸松巧耀さん	昭和町	やまなし森の紙推進協議会賞
矢崎航一さん	甲府市	（株）坂本建運賞
三枝采佳さん	甲府市	山梨県建設業協同組合賞
伊藤千夏さん	昭和町	食品容器環境美化協会山梨地方連絡会議賞
小林沙耶香さん	甲府市	(株)坂本建運賞
林　望さん	甲府市	（一社）山梨県冷凍空調設備保安協会賞
藤原直美さん	山梨市	山梨県民信用組合賞
斉藤麻由美さん	甲府市	山梨県室内装飾事業協同組合賞
林　英司さん	甲府市	（株）坂本建運賞
乾　里世さん	北杜市	都留信用組合賞
宮崎祐子さん	甲府市	やまなし環境会議賞
田中優子さん	甲府市	クロダ㈱賞
藤田光子さん	甲府市	（一社）山梨県タクシー協会賞
竹田朝子さん	甲府市	（一社）山梨県トラック協会賞
長田喜代子さん	甲府市	環境に関する企業連絡協議会賞

県民の日記念行事へ環境パートナーシップやまなしが出展します

11月10日（土）、11日（日）に小瀬スポーツ公園で開催される「第３３回県民の日記念行事」へ、環境パートナーシップやまなしが出展します。

環境広場に設置する環境パートナーシップやまなしのブース内では、両日にかけて「エコライフお絵かき・川柳コンテスト２０１８」の入賞作品を展示し、10日（土）には、同コンテストの表彰式を執り行います。その他、今話題となっているマイクロプラスチックによる海洋汚染の問題や、持続可能な開発目標ＳＤＧｓ（エスディージーズ）に関する展示も行います。





会場では、その他にもいろいろな団体の出展が予定されています。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

また、ご来場の際には、環境に配慮し、マイバッグ、エコはしの持参にご協力をお願いします。

COLUMN

コラム　萩原　智子



2018年もあと数か月で幕を閉じます。3歳の息子の成長を必死で追いかける時間の中で、息子には、なるべく自然と触れ合う時間を作っています。それは、私が感じている自然の優しさや厳しさを感じてもらいたい思いからです。

自宅の小さな家庭菜園では、息子と一緒に茄子、きゅうり、プチトマトを植えて、水やりや雑草抜きをしました。野菜の成長を見る息子の反応を見るのが楽しかったです。大きなお野菜が出来上がると「わぁ～すごい！」と手を叩いて喜んでいました。

近くの公園には小川が流れていて、小学生たちがザリガニ釣りをしています。その集団に交じって、あっちだ！こっちだ！と一緒にウロウロして大冒険をしているようです。

秋になると、落ち葉でふわふわの小さな坂に寝転がり、ゴロゴロゴロ！大きな叫び声と共に、息子は大笑いしながら転がっていきます。もちろん全身、落ち葉が付いて大変です。色々な形や色の落ち葉やどんぐり探しをする時間も楽しいです。

豊かな自然は、息子にも私にもたくさんのことを教えてくれます。季節の移り変わり、太陽の優しさ、雨や雪の楽しさと怖さ、植物の強さと儚さ。自然の中で思い切り遊ぶと時には怪我もしますが、それも経験です。息子は泣きますが、落ち着くとまた自然の中に駆け出して行きます。

自然から学ぶことができるのは、近くに自然があるから。これまでは自然を守ってくれる人がいるからと思っていましたが、息子と一緒により自然を近くで感じるようになってからは、自然を大切にしたいと心から思うようになりました。私たちにできることから、ひとつひとつ考えていきたいです。

Profile　プロフィール

名　　前　萩原智子（はぎわら・ともこ）
生年月日　1980年4月13日
肩　　書　日本水泳連盟理事
出 身 地　山梨

出身校　山梨学院大学付属高等学校
　　山梨学院大学
　　山梨学院大学大学院

中学3年生時に、海外遠征カナダ選手権200m背泳ぎで、当時、日本歴代2位となる日本中学新記録樹立。
高校インターハイでは、200m背泳ぎで、3連覇達成。同年アジア競技大会では、個人、リレー種目で、3個の金メダルを獲得。
2000年シドニー五輪、200m背泳ぎ4位、200m個人メドレー8位入賞。2002年日本選手権では、100m、200m自由形、200m背泳ぎ、200m個人メドレーで史上初の4冠達成。「ハギトモ」の愛称で親しまれ、2004年現役引退。
5年の歳月を経て、2009年現役復帰宣言。復帰レースとなった新潟国民体育大会では大会新記録で優勝。
翌年2010年には、30歳にして日本代表に返り咲いた。同年、ワールドカップ東京大会で50m自由形、100m個人メドレーで、短水路日本新記録を樹立。
2012年2月のJAPAN OPENでは、50m自由形で短水路日本記録を樹立。
2013年6月、日本水泳連盟理事に就任。
2015年、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員に就任。
現在は、テレビ・ラジオ出演や水泳の解説のほか、自ら現場に行って取材を行い、ライターとしても活動の幅を広げている。
メディア出演のほかにも、これまでの人生経験をもとに講演活動を行うほか、改めて、自身を育ててくれた「水」に感謝し、水泳教室はもとより、「水の大切さ」や「水の教育」にも取り組む水でエデュケーション・コミュニケーションする「水ケーション」の活動にも注力している。また山梨県、福島県、愛知県で水泳大会「萩原智子杯」も開催している。

お知らせ

「きれい甲斐」は、送付方法を①郵送、②メール配信、③県ホームページからダウンロードの３種類から選択できます。現在の送付方法から変更を希望される方は、事務局までご連絡ください。

環境パートナーシップやまなし事務局（県森林環境総務課内）
TEL：055-223-1657／FAX：055-223-1636　E-mail:sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp